

まちづくりキャッチフレーズ

あふれる笑顔 豊かな緑

交流とふれあいのまち倉吉



武道館鏡開き

市営体育センター

1月15日(日)、市営体育センターで、平成18年倉吉市営武道館鏡開きが行なわれました。

例年、武道館でおこなわれている鏡開きですが、今年は、武道館玄関天井にアスベストの疑い(現在分析中)があり、場所を市営体育センターと倉吉北高校・武道館(柔道)に分けて行いました。

市営体育センターには、倉吉道場、市内中学・高校の剣道部(剣道)、錬心館、月心会(空手)、倉吉市剣道連盟居合道部(居合道)から総勢約200人が参加しての開催となりました。

鏡開きのなかの体験発表では、倉吉道場の高橋駿太^{しゅんた}さん(6年生)が、副キャプテンとして、剣道を続けることに不安を感じ自信を持てなくなったとき、お母さんからの助言で一年間一生懸命稽古して試合に臨むことができた経験を話し、最後に「いろんな体験を通して、自分の弱さを知っている人は、人の弱み、苦しみを分かるとも言います。剣道を通して自分が本当の勇気と自信を身に付け、心の強い人間になれるようがんばりたいと思います」と抱負を語りました。

●主な内容●

- 写真で見る新年の行事…………… 2～3
- 所得税の確定申告
市県民税の申告はお早めに…………… 4
- 交通災害共済…………… 5
- 倉吉市の情報化は
どれくらい進んでいるの?…………… 6
- ハート・バリアフリー…………… 7
- 遙かな町へ/韓日記…………… 8
- インフォメーション…………… 9～14
- 健康ファイル…………… 15
- どうぞ・どうぞ/きてみてね/地区の話題…………… 16

2006 2・1

写真でみる新年の行事

華やかに

倉吉市成人式

1月8日(日)、
倉吉未来中心大

ホールで、第53回倉吉市成人式が行なわれました。今年、656人の対象者に対して、422人の参加がありました。

式では、市民憲章を林 昌弘さんの先導で唱和し、山田愛子さんと天野茂昌しげまささんが新成人としての抱負を述べました。

また、保護者からのお祝いのメッセージに、笠原つやこ艶子さんと福永幸男さんの2人が登壇され、自分の子どもたちを前に、20年間の思い出を振り返り、胸にこみあげてくるものを抑えながらの発表となり、新成人も真剣な表情で聞いていました。

昨年引き続き開催された、鳥取県警察音楽隊コ
ンサートは、オープニングに式典に華を添えていた
だきました。



倉吉市成人式



平成18年倉吉市消防出初式

1月8日(日)、

厳かに

天神川東巖城町河川敷スポーツ広場で、平成18年倉吉市消防出初式が、雪の降り積もった寒空の中、倉吉市消防団約400人が参加して厳おごそかに挙行されました。

式では、倉吉市長の式辞に始まり、伊藤正彦倉吉市消防団長が「昨年、倉吉市と関金町のそれぞれの消防団が一つになり、新たに



スタートしました。

消防団員としてのほこりを持ち、ひとたび災害が発生すれば、市民の安全を確保するために一致団結して、期待にこたえよう」と訓示しました。

そのあと、関団並びに服装・機械器具点検、表彰式、来賓祝辞と進み、全分団の一斉放水で式を終えました。

初々しく



西郷小学校開校式

1月12日(木)、西郷小学校体育館で、西郷小学校開校式が行なわれ、55人とその保護者が集まり、校長先生からのあいさつや、記念品の贈呈を受けました。開校式には、この春入学予定の子どもたちの春にせまった入学心をはずませている姿は、初々しさを感ぜさせました。

（開校式の由来）
江戸時代末期、八屋の極楽寺に西郷地区の寺子屋があり、毎年手習いに新しく入った子どもたちが、庭に座ってあいさつをし、入学を祝ってもらったことから名付けられました。

この行事は、学制発布の明治5(1872)年以後、現在の西郷小学校に引き継がれている由緒あるもので、全国でも珍しい学校行事の一つです。



三徳山開山1300年祭

が開催されます

三徳山は、慶雲3(706)年に修験道の開祖「役行者(えんのぎょうじゃ)」が開山して以来、平成18(2006)年でちょうど1300年を迎えます。三徳山開山1300年祭は、それを記念する100年に一度の一大イベントで、4月から三徳山や倉吉市内などで開催されます。

■現在実施予定の主なイベント

50年振りに復活する御幸行列をはじめ、三徳山世界遺産推進シンポジウム、大三徳山展、三徳山1300年記念特別行事(仮称)、炎の祭典、投入堂落慶法要、ライトアップ、三徳山周辺でのウォーキング大会など、四季を通じてさまざまな催しが開催されます。この機会にぜひ三徳山の魅力に触れてください。

■三徳山に関する協賛イベント、資料・作品を募集中

企業・団体・個人の皆様から、幅広い協賛を募集しています。三徳山に関連した催し物があれば、情報提供にご協力をお願いします。

◎協賛イベントとしてPRします。

また、投入堂などの建造物群、三徳山の歴史、文化、自然などに関して皆様がお持ちの貴重な資料・作品も募集しています。これらは、今後の調査研究に生かすとともに、大三徳山展などで紹介する予定です。

◎応募者には記念品を贈呈します。



冊子「三徳山あれこれ」

■好評発売中！

三徳山冊子

『神と仏の宿る山 三徳山あれこれ』
修験の山「三徳山」の入門ガイドブックとして最適です。TSUTAYA、赤瓦一・八号館、BY ヨシダ、パープルタウン、せきがね湯命館で1冊300円で発売中。

※問い合わせ先：中部総合事務所県民局内
三徳山開山千三百年祭実施委員会事務局 (☎ 23-3177)

所得税の確定申告 市県民税の申告はお早めに

確定申告の時期となりました。所得税の確定申告や市県民税の申告をしなければならぬ人は、自分で書いて、早めに申告しましょう。郵送でも受け付けます。

また、市県民税の申告書が必要な人はご連絡ください。

市県民税申告の必要ない人

次のいずれかに当てはまる人は申告がいりません。

① 所得税の確定申告書を提出される人

② 給与所得のみで、事業所から給与支払報告書が提出されている人

③ 公的年金収入のみの65歳以上(昭和16年1月1日以前生まれ)の人で、その収入が153万円以下の人

④ 公的年金収入のみの65歳未満(昭和16年1月2日以降生まれ)の人で、その収入が103万円以下の人

農業を営んでいる皆さまへ

市役所本庁舎で申告される人の受付は、申告期間中である

・ ・ 申告期間(土・日は除く) ・ ・

◎市役所(本庁舎)

住民税は

2月8日(水)～3月15日(水)

所得税は

2月16日(木)～3月15日(水)

◎関金支所

住民税および所得税は

2月16日(木)～3月15日(水)

・ ・ ・ ・ 申告場所 ・ ・ ・ ・

◎市役所(本庁舎)

2月8日～15日は 税務課周辺

2月16日～3月15日は

市役所1階(成徳小学校側)申告会場

◎関金支所

山村青年会議室(支所2階)



れば地区割を設けず実施しますが、関金支所で受付される人は、次の日程で地区ごとに実施します。

◎関金支所

(山守地区) 2月20日(月)～22日(水) 3日間

(南谷地区) 2月23日(木)～28日(火) 4日間 *土日を除く

(矢送地区) 3月1日(水)～3日(金) 3日間

また、農業申告をされる人は、円滑な運営のため、収支計算はあらかじめご自身で作成してください。

■当日持参していただくもの
① 申告書をお送りした人はその申告書
② 給与・年金の源泉徴収票
③ 収支明細のわかるもの
④ 生命・損害保険料などの証明書
⑤ 国民年金の証明書・領収書
⑥ 印鑑

※お知らせ 確定申告期間の後半(3月)になると、申告会場は大変混み合い、待ち時間

も長くなることが予想されます。申告のための書類などが準備できた人は、なるべく早く申告しましょう。



税制改正について

年齢65歳以上の皆さまへ
個人住民税の人的非課税の段階的廃止について

平成17年1月1日現在で65歳以上の人は合計所得が125万円以下であれば市県民税は非課税とされてきましたが、平成18年度から平成20年度にかけて段階的に廃止されます。

市県民税

|| 所得割額+均等割額

平成18年度

↓市県民税の1/3を課税

平成19年度

↓市県民税の2/3を課税

平成20年度

↓市県民税の全額を課税



ご利用
ください

国税庁のホームページで 確定申告書が作成できます

国税庁および広島国税局では、インターネットを通じて確定申告に役立つ情報などの提供を行なっています。

「確定申告書作成コーナー」を利用すれば、申告書などを簡単に作成することができます。

ぜひ、ご利用ください。

【国税庁ホームページ】 <http://www.nta.go.jp/>

※問い合わせ先
倉吉税務署(☎2612721)
市税務課(☎2218114)
FAX 2211087